

安全を守ってくださるスクールガードの人、関わりはなくても、いつもニコニコ歩いている市民のみなさん。みんな温かくてとてもすてきだと思います。これが僕の自慢したい八千代市の温かさ、すてきなところですよ。

愛らしいキャラクター「やっち」



東高津中 大山 侑奈

八千代市の自慢したいことが2つあります。1つ目は、春の新川と千本桜です。雲一つない空の下、満開に咲き誇る千本桜と、水面に麗らかな春光が映る新川沿いを散歩するのは心が高鳴ります。2つ目は、八千代市のイメージキャラクターの「やっち」です。やっちは大きな瞳や黄色いくちばし、翼のような手、白と緑を基調とした色使いなど、とても愛らしいキャラクターです。ぜひ多くの人にやっちのことを知ってもらいたいです。

萱田第一緑地のたくさんの桜の木



八千代松陰中 加藤 菜々

市外の人にぜひ紹介したい場所は、萱田第一緑地という八千代中央駅に隣接する緑地公園です。かなり広い緑地で、たくさんの桜の木が植わっており、春になると満開の桜が緑地一帯を薄桃色に染めます。背の高い桜の木ばかりなので、風に舞う花びらをゆっくり楽しむこともできます。春以外もとても美しい緑地です。晴れた日には、木々の間から差し込む陽の光を浴びながら、静かな緑地をゆっくり散歩することができます。第一緑地から第五緑地まであるので、八千代中央駅付近に来たら、ぜひ足を運んでみてください。

都会と田舎の良い部分が共存



阿蘇米本学園 小川 遼空

八千代市には3つの魅力があると思います。1つ目は、学区を超えた関わりがあることです。他校と合同チームを結成している部活があったり、各校の代表生徒が、八千代の今後について話す子どもサミットがあったりと、学校を超えた交流が多いと思います。2つ目に、自然と都市部の両方があることです。阿蘇地区のような緑や、緑が丘地区のような発展した地域があり、都会と田舎の良い部分が共存していると思います。3つ目に、県内にも数校しかない義務教育学校があることです。行事や昼休みなどに、校庭でも小中学生が交流を深めています。

高校

- 千葉英和高 ▶ 関東高等学校アーチェリー大会県予選会【男子団体】優勝、【女子団体】2位、【男子個人】2位…鈴木敦也、3位…寺井優輝【女子個人】3位…佐藤春菜
- ▶ 県高等学校体育連盟優秀チーム及び優秀選手等表彰…細谷和真、青木素愛、佐藤春菜、安藤結衣
- ▶ 県高等学校軽音楽新人コンテスト 準グランプリ…花緑青(バンド名)
- ▶ 全国書き初め作品展覧会 会長賞(学校表彰) 書道栄誉賞…岡田舞羽 全日本青少年書道振興協会賞…小田部絢奈
- 八千代松陰高 ▶ 春季県高等学校軟式野球大会 2位 ▶ 食糧学院高校生レシピコンテスト 明星食品賞…江口葵、技能賞…廣瀬夏音、銀座ルノール賞…北野美澤 関東高等学校テニス大会県予選【男子団体】3位

ミニ・ニュース

学校の敷地内の田んぼ



村上東小 島本 晴世

村上東小学校には敷地内に田んぼがあり、毎年5年生が田植えを行っています。今は青々とした稲が育っていて、成長の姿が子どもたちに季節の移り変わりを教えてくれます。たくさんのお米がとれることを期待しています。

初めての修学旅行



村上北小 東 莉世

私が楽しみにしていることは修学旅行です。なぜかというと、初めての宿泊学習だからです。5年生で自然の家に行けなかったの、その分も楽しみたいと思います。公共のマナーをしっかり守って、小学校生活の思い出になるようにしたいです。

記者の目

平和の大切さを考えたい



大和田南小 渡邊 煌太

ウクライナとロシアの戦争について「日本ならありえない」と思っていたけれど、ウクライナの人たちもきっと同じように思っていたと思います。ロシアが攻めてきたことを考えると、日本もどこかの国に攻められる可能性もあることに気付くことができたので、平和がどんなに大切なのか考えていきたいと思いました。

学校で取り組むSDGs



新木戸小 三木 理桜菜

夏になると、ゲリラ豪雨や台風被害、猛暑などがニュースで取り上げられます。原因の一つが地球温暖化です。私たちにできることは、学校で学習し、取り組んでいるSDGsです。新木戸小学校では、各委員会や資源回収や残菜を減らす取組などを行っています。一人ひとりが自分にできるSDGsを考え、実践することが大切だと思います。

どんどん使われる新しい手口



睦中 長野 紗英

新しい手口の詐欺が問題となっています。コロナ禍で収入が減ったことで詐欺をする人もいます。時代に沿った手口が使われるということは、それだけの技術を持っているとも捉えられると思います。そのような技術を良い方向に利用できる人が少しでも増えて、社会が発展していけば良いと思います。

ネット依存の若者



高津中学校 内田 美杜

最近、ネット依存の若者の急増が問題になっています。私も例外ではありません。良くないことだと思いつつ、時間の許す限り触ってしまいます。だから私は自分の好きなことに熱中したり、面白いことを探すことで脱却しようとしています。自分自身の未来を守るためにも、インターネットとの付き合い方を考えてみるのが重要ではないでしょうか。

制限された中での楽しさ



八千代東高 加藤 悠衣

私は今年高校生になり、毎日楽しく過ごせています。しかし新型コロナウイルス感染症が流行する前の楽しさではなく、制限された中での楽しさだと私は感じました。ふと考えてみると、私はマスクを外した友達の顔を知りません。一刻も早く“マスク”という壁をなくし、3年前の生活に戻りたいです。

3年ぶりの文化祭



秀明八千代高 一ノ瀬 百花

昨年度までの2年間はコロナ禍で実施できない学校行事が多く、学校生活も少し物足りないような、寂しい思いがありました。今年度は3年ぶりにいつも通りの文化祭ができるので、クラスや部活動の友達と協力して企画を成功させたいと思います。私は学校行事の中で文化祭が一番好きなので、すてきな思い出ができるのを楽しみにしています。

節電は無理のない範囲で



村上東中 平原 舞子

最近ニュースで、今年の夏の電力ひっ迫の恐れにより、エアコンなどを自由に使えなくなるかもしれないことを知りました。しかし、無理な節電は熱中症などに悪影響をおよぼす可能性があります。私は、学校で移動教室のときに意識して電気を消したり、エアコンの設定温度を下げたりして協力したいです。節電は大事だけれど、無理のない範囲で協力することも大切だと思います。

ヤングケアラーについて



萱田中 井出 千尋

私が注目したのはヤングケアラーです。私と同年代の人が、自分のことに精一杯になっていないというのが想像つきませんし、学校ではみんな普通に振る舞っている現状が問題だと感じました。地球温暖化やおり運転と違い、困る側に原因がなく、本人だけでは解決できないものだと思います。第三者の私たちがどこまで踏み込むべきか、どうすべきかを考えることが大切だと思います。

さまざまな意見を知ることが大切



秀明八千代中 板井 玲央名

僕は最近、円安について関心を寄せています。円安の影響で物価が上昇し、テレビで野菜などが高騰している光景を見たことがあると思います。原因はウクライナ情勢やアメリカの利上げ政策などと言われてるので、今後も続く可能性が高そうです。ニュースを日々確認し、世論に目を向け、さまざまな意見を知ることが大切だと思います。

穀物などの生産を国内で



八千代松陰高 米田 一花

今私が気になっている問題は「食品値上げ」です。日本は食品の多くを輸入に頼っています。他国で問題が起こると間接的に被害がおよびます。そのような事態をできる限り避けるためにも、私は穀物などの生産をできるだけ国内でまかなうべきだと考えます。農業体験や家庭内栽培を推し進める活動が改善につながるのではないのでしょうか。